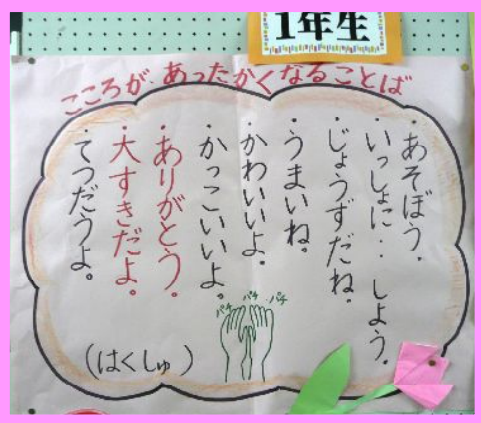


項目番号	7	項目	言語環境の整備
学校名	美里町立東児玉小学校		
タイトル	学力向上に向けた言語環境の整備		

**言葉の学習から心の教育へ 「ふわふわ言葉」と「ちくちく言葉」の全校共通実践**

学校としての共通理解事項 ○相手の立場を考えた「優しい言葉」「思いやりのある言葉」等…【ふわふわ言葉】  
 △相手の立場を考えず「暴力的な言葉」「心にきつい言葉」等…【ちくちく言葉】



- ◆全校で、「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」の取組を実施し、児童に「言葉の力」について学習を進めている。
- ◆発達段階に合わせて実施できるように、特別活動の時間を活用し、学級ごとに取組を考え実践している。
- ◆正しい言語環境づくりのため、対処的な指導から児童一人一人の自発的な行動(心の教育)へ高めていける実践の蓄積を図っている。

**児童に範を示す、教職員集団**

**教職員の言語行動の質を高めるスローガンの掲示**

◆児童の言語活動の充実を具現化するためには、教職員の言語環境の整備が前提となる。児童にとって、教職員の話し方はもっとも身近な手本である。そこで、全職員でスローガン掲げ意識を持ち、授業等での言語環境の質を高めている。

言語活動の充実をめざして 生きる力を育て 絆を深める埼玉教育

「常より大きく★常よりはっきり★常よりゆっくり」  
 ★躍動する★信頼される★誇れる学校 東児玉小教職員スローガン

職員室・教室等に掲示し、全教職員で「教師の言葉力」を高めている。

**言語環境を高め、学力向上に向けた組織的・継続的な学習活動**

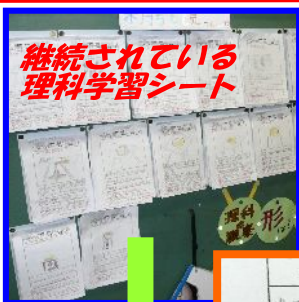
**全教科等の指導を通じた言語活動充実に向けた環境整備**



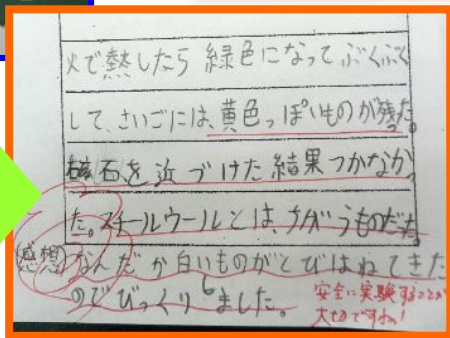
自分の思いを「文字」で!

自分の気持ちを「声」で!

自分の努力を「行動」で!



多くの教科で学習内容・学習感想を各児童が記入している。



学芸朝会として、詩・物語など学年毎に音読等の発表活動に取り組んでいる。

3人6人全児童が個人所有している。国語辞典を付せんを貼っている。



【成果】本校の言語環境を整えることで、児童一人一人の言語能力の向上が図られている。環境整備が学習活動の中で思考力、判断力、表現力等の育成の礎となっている。